

《 記 入 例 》

書類や添付書類に不備があると認定できません。記入例にならい作成してください。

処理

否

家族の状況欄には、生計を一つにしている方全員について記入し、この中で収入のある方全員の収入(年金も含む)を証明する書類の写しを付けてください。

生計を一つにしているとは、食事や光熱水費などの生活費を共に賄っている場合です。単身赴任で夫は別に住んでいる場合や、別棟に住む祖父母の収入で生活している場合などは生計を一つにしているものと判断します。

2. 学校に納付
て、在籍

不納がある場合には、就学援助費の受領、支払、戻入等に関する一切の権限につい

住 所	電話 0 4 6 3 - 3 5 - 〇 〇 〇 〇								
平塚市	9 9 9 - 1 1 1								
生計を一にする同居家族			続柄	生年		月	日	勤務先・通学・通園先	学年
				S・H・R	年				
フリガナ	ヒラツカ	イチロウ	申請者	S	5 0	1 2	1	申請年度の学年を記入してください。	
氏 名	平塚	一郎							
フリガナ	ヒラツカ	ケイコ	妻	S	5 0	1 1	2	主婦	年
氏 名	平塚	恵子							
フリガナ	ヒラツカ	マサト	子	H	2 1	1 0	3	〇〇中学校	2 年
氏 名	平塚	正人							
フリガナ	ヒラツカ		子	H	2 4	9	4	〇〇小学校	5 年
氏 名	平塚	あや							
フリガナ	トヨハラ		母	S	2 2	8	5	年金	年
氏 名	豊原	アキコ							
フリガナ									年
氏 名	令和 6 年 1 月から 1 2 月までの収入がない方(無職)で、夫または妻の税の配偶者控除の対象になっている方は、収入のない方本人がこちらに署名をしてください。								
上記欄に書かれていない場合は表面に記入をお願いします。(記入してください。)									
● 税の配偶者控除を受けており、その控除対象配偶者に前年の収入がない場合(無職の方)は、署名欄にその方の署名をしてください。									
この申請書に記載した申請者の口座をお願いします。 (子供名義の口座は不可)									
氏 名 平塚 恵子									
就学援助費 受給状況 (☑をつけてください)	☑ 前年度受けていた 受けていた いつ(年度) どこで() ☐ 今回がはじめて ☐ とがある(年度)								
住居の形態 (☑をつけて駐車場代・共益費を除く金額を記入)	☐ 持家 ☐ 公営住宅(家賃) ☑ 借家・アパート(家賃) ☐ その他() 家賃 金額 6 0 , 0 0 0 円								
援助費の振込先 (☑をつけてください)	金融機関名	〇 〇 〇		☑ 銀行 ☐ 信用金庫 ☐ 農協 ☐ 信用組合	〇 〇 〇		☐ 本店 ☑ 支店 ☐ 本所 ☐ 分所	☑ 普通 ☐ 当座	
	口座名義人	カタカナで記入 ヒラツカ イチロウ				店番号	口座番号	タを記入)	
						9 8 0 1		5 6 7	
● 申請の理由 (☑をつけてください)									
☐ 現在、生活保護を受給している ☐ 生活保護が停止または廃止になった ☐ 児童扶養手当を受けている(児童手当ではない) ☐ 収入が少なく生活が苦しい									
家賃は、管理費・共益費や駐車場代は含まない金額を記入してください。また、実家や親戚の家等、賃貸契約がない物件は家賃の対象とはなりません。									

・別紙記入例を参考にして、太線の枠内に必要事項を記入してください。

裏面に続く

学務課
処理

収入状況（令和○年1月から12月分の稼働収入、年金、手当、仕送り収入の年額）			
（内容）	（金額）	（内容）	（金額）
世帯主の収入	2,625,320 円	養育費・仕送り	500,000 円
世帯員の収入	1,023,000 円	年金（遺族年金等）	

添付書類（添付した書類にチェックしてください）

世帯主の収入証明 ☒ 前年分の源泉徴収票の写し ☐ 前年分の確定申告書控の写し
☐ 市県民税課税証明書（細の写し）

世帯員の収入証明 ☐ 前年分の源泉徴収票の写し ☐ 前年分の確定申告書控の写し
☐ 市県民税課税証明書（細の写し）

その他の証明 ☐ 児童扶養手当証書の写し ☐ 年金証書の写し
☒ 各種年金受給金額を証明する書類
☐ そのほかの書類（ ）

添付書類の詳細については、「就学援助のお知らせ」に記載しております。

収入が未申告の場合や添付書類に不備（養育費・仕送り等の未記入を含む）がある場合は認定できません。

表面に書ききれない場合はこちらをご活用ください。

生計を一にする同居家族全員	続柄	生年		月	日	勤務先・通学・通園先	学年
		S・H・R	年				

（記入にあたっての注意事項）

- 申請書は、1家族で1部作成し、在学している学校へ提出してください。
（小・中両校に在学している場合は、小学校へ提出してください。）
- 申請者氏名は申請者が自筆し、表裏とも太枠の中の必要事項をすべて記入してください。
- 在学児童生徒の学校名・学年については、次のことに注意してください。

新年度の申請をされる世帯	令和7年4月時点の在籍予定学校名・学年を記入
年度途中に申請をされる世帯	現在の在籍学校名・学年を記入

4 添付書類（書類の添付がない場合は認定できません）

- 申請理由が現在、生活保護を受給している場合は、添付書類は不要です。申請書に必要事項を記入し、学校へ提出してください。
- 申請理由が児童扶養手当を受けている場合は、児童扶養手当証書の写し（収入を証明する書類は不要です。ただし、申請中などのため児童扶養手当証書の写しを提出できない場合は、収入を証明する書類を提出してください。）
- その他の理由の場合は、児童生徒と生計を共にするご家族のうち、収入のある方全員の前年の収入を証明する書類
 例）源泉徴収票・確定申告書（損益計算書・収支内訳書も含む）・株式投資による確定申告書
 市県民税課税証明書は、申請の年の6月以降に発行されたもののみ有効となります。
 1～5月に申請する場合、市県民税課税証明書は無効です（前々年の収入証明になってしまうため）。
 上記の収入を証明する書類がない場合は、前年分の給与証明書（勤務先で発行）、または前年1～12月分の給与明細の写しを添付してください。確定申告がまだ済んでいないなどの理由により、収入の証明になる書類が、現時点で手元にない場合は、先に申請書のみ提出し、収入の証明書類は後日提出してください。
- 失業し失業保険を受給している場合は、受給金額を証明する書類の写し
- 年金（老齢・遺族年金など）を受給している方は、最新の年間の年金支給通知書の写し、または最新の年金振込通知書（1回分）の写し

